

子どもの保健Ⅱ	2年 前期	演習1単位	担当教員名	高 橋 晴 美
	卒必 幼必 保必			
授業のテーマ及び到達目標 ① テーマ： 子どもの健康及び安全に係る保健活動の理論と技術を習得する ② 目標 <ul style="list-style-type: none"> 子どもの健康及び安全に係る保健活動の計画と評価について学ぶ。 子どもの健康増進及び心身の発育・発達を促す保健活動や環境を考える。 子どもの疾病とその予防及び適切な対応について具体的に学ぶ。 緊急時の対応や事故防止、安全管理について具体的に学ぶ。 				
授業の概要 「子どもの保健Ⅰ」で学んだ基礎的な知識を再確認するとともに、保育現場において、子ども一人ひとりの心身の状態や 発達の過程を踏まえ、さらに集団全体の健康と安全を考慮した適切な対応ができるよう、理論と技術について習得する。 演習を取り入れた講義をおこなう。				

授業計画

コマ(回)	項 目	内 容
1	保健活動の計画及び評価	保育における保健計画と保健活動
2		子どもの保健にかかる個別対応と子どもの集団全体の健康と安全
3	子どもの保健と環境	子どもの健康増進と保育の環境
4		子どもの生活習慣と心身の健康
5		子どもの発達援助と保健活動
6	子どもの疾病と適切な対応	体調不良や障害が発生した場合の対応
7		感染症の予防と対策
8		個別的な配慮を必要とする子どもへの対応
9		乳児への適切な対応
10		障害を持つ子どもへの適切な対応
11	事故防止及び健康安全管理	事故防止および救急蘇生法の習得
12		保育における看護と応急処置
13		災害への備えと危機管理
14	心とからだの健康問題と地域保健活動	子どもの養育環境と心の健康問題
15		心とからだの健康づくりと地域保健活動
定期試験	①15コマ終了後前期筆記試験	
テキスト	「子どもの保健Ⅱ」 松田博雄 金森三枝 編集 中央法規	
参考図書	子どもの保健Ⅱ 佐藤益子 編著 ななみ書房	
教員の評価方法	授業態度（10%）、レポート・提出物状況（20%）定期試験（70%）の総合で評価	
準備学習等履修上の留意点	テキストと講義資料に目を通してこること	